



伊野-INO-

～やって未来こい！

いのぼー
ENO暮らし2030～



発行：伊野コミュニティセンター

〒691-0072 出雲市野郷町 492-5
Tel: (0853) 69-1526 Fax: (0853) 69-1530
E-mail: ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp

伊野コミュニティセンター
ホームページ



伊野地区自治協会
ホームページ



伊野地区自治協会
Facebook



伊野地区情報発信部会
Instagram



伊野コミュニティセンター
ブログ



一伊野地区の人口ー
(R8.4月末現在)

男性… 516人
女性… 545人
合計… 1,061人
世帯数… 402世帯



伊野地区自治協会長
錦 織 宏

避難は、早く、明るいうちに

令和8年度が始まりました。本年度もどうかよろしく願います。さて、これから、梅雨を迎えます。毎年のように大雨が降り、土砂災害警報が発出されます。自分の命は、自分で守ろう」を基本にして準備をお願いします。

先ずは、自分の住んでいる場所はどういった災害が発生する可能性があるのかを調べる事です。土砂災害は、ハザードマップで危険箇所が赤く塗られていますので、簡単に自分の住んでいる場所が危険であるのか確認する事ができます。

土砂災害には、がけ崩れ、土石流、地すべりの種類があり、場合によっては、命に関わるような大きな被害になることも想定されます。自分の住んでいる場所が赤く塗られていたら災害時には危険となりますので要注意です。

自分の家がそのような場所に位置している場合、大雨時には、避難が必要となるときがあります。ここでも準備があります。避難する場合の持ち出しもの、避難するタイミング、家族の連絡方法、あるいは、合流する場所等事前に家族で話し合っておくことが求められます。

持ち出しものには、毎日飲んでいる常備薬等も忘れないようにしましょう。避難する前に急に用意しても、慌てて、適切なものを準備できない場合もありますので、日常の生活の中で考えておく、と良いのかも知れません。警報級の雨が降れば、場合によっては、今までにない大きな災害になることもあります。

今まで大きな被害はなかったから安心という訳にはなりません。

避難は早い方が良いです。土砂災害警報(レベル3)や土砂災害危険警報(レベル4)が発令されている間に避難するよう心掛けてください。警報が発令されている間は、指定避難所(コミセン、伊野小体育館)は開設されています。勿論、それ以前に、自主避難という形で避難することも可能です。

土砂災害特別警報(レベル5)が発令されると、避難するときに危険が伴うようなことがあります。夜間の避難も同様に危険が伴います。できるだけ、早く、明るいうちに避難をお願いします。避難先は、避難所のほか、車中、親戚、旅館・ホテルなどもあります。

後は、雨が落ちていた時点でゆっくりと家に戻れば何も恐れることはありません。無事家に帰ることができて良かったと喜ぶことができます。

これを事前防災といえます。個人個人がこのように取り組めば、大きな災害であっても被害を最小限に抑えることができます。先を読んで先手を打つ、そして安全が確保出来ればそれがベストです。

伊野地区災害対策本部としても、被害の把握、応急対応、避難所運営協力、情報伝達等最大限の努力をして参りますが、実際の避難行動等は、皆様1人、1人の行動にお願いするしかありません。安全・安心なまちづくりにご協力をよろしくお願い申し上げます。



伊野コミュニティセンター長
福田 英 治

新年度が始まりました

日頃より伊野コミセンの活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和8年度が始まりました。今春小学校を卒業した中学生たちが真新しい制服姿で通学する姿を見ると、清らかな気持ちと期待を含んだ独特の緊張感を感じます。

伊野小学校は今年全校で47人、伊野地区の人口は1,064人になり、少子高齢化・人口減少には歯止めが掛かりません。またエネルギー価格や物価の変動など、私たちを取り巻く情勢は混沌としています。

不確実な時代にあつては、先を見通すことよりも変化にシなやかに対応する力が問われます。水河期を生き延びた生物が強く生きていくものではなく、環境に上手に適応できたものであったという例は有名な話です。

例えるにはいささか失礼ですが、昨年「伊野本陣」では、新たにインドネシアから二人の若い研修生を採用されました。迅速ですばらしい対応だと深く感心しました。

従来通りのやり方や今の居場所に固執するのではなく、変化する環境に如何に順応して行くかが、コミュニティの存続や活性化(縮充)の力ギになると考えます。

昨年、やって未来こい！ネットは新体制でリスタートしました。また今年5月に新しい地域おこし協力隊に「倉田さん」が就任されました。

伊野には今年も新しい風が吹き込みます。活気あふれる伊野コミュニティづくりのフィールドとして、今年もコミセンを「活用頂ければ、なにより幸いです。」

今年も変わらぬメンバー4人で務めさせていただきますので、なにとぞ宜しくお願いします。

あいさつ運動実施



4月の「あいさつ運動強化月間」に合わせて、コミセン前にて下校時に「あいさつ運動」を行いました。こちらが挨拶をすると、子どもたちは少し照れながらも元気よく挨拶を返してくれました。皆さんも登下校時に子どもたちを見かけたら、是非あいさつをお願いします。地域の子もたちを皆で一緒に見守りましょう。

(伊野地区青少年育成協議会)



地域おこし協力隊

くらた あづま
倉田吾妻さん

ようこそ、伊野へ!!

このたび、5月より地域おこし協力隊員として倉田吾妻さんが出雲市に採用されました。前任の朝枝尚子さんに続き、伊野地区を重点に活動してまいります。
コミセンだよりでは今号から倉田さんの連載をスタートいたします。皆さんどうぞお楽しみに!

島根県を初めて訪れたのが昨年の4月、出雲大社から松江に向かう一畑電車から眺めた宍道湖の美しさがたいへん印象にのこり、空気おいしい!水が合っている!と感じたことが移住を考えるきっかけでした。その1年後に引っ越すことになるとはまったく予想していませんでしたので、ご縁とは不思議なものです。コロナの最中に今後の生き方について疑問を持った際に、島根県の移住推進事業についてはラジオで聞いて記憶にあったことも伏線になっていたかと思います。

出身は秋田県の大仙市、奥羽山脈の麓で仙北平野といわれる米どころで育ちました。ですので、この田園風景やカエルの合唱などには懐かしさとともに親近感も覚えます。横手の鎌倉、大曲の花火、角館の武家屋敷、田沢湖や乳頭温泉などのエリアでもありますので、ご存知の方もいらっしゃるかもしれません。



仙北平野



実家から奥羽山脈を臨む



大曲の全国花火競技大会

大学時代は東京で過ごしそのまま東京で就職、先月までは横浜におりました。ハウスメーカーの営業、中古車輸出業務のアシスタントを経て、建設プラント会社での秘書業務などオフィス勤務する傍らで、子育てを通して身体に負担の少ない選択や自然な在り方について模索するようになりました。ちょっとした健康マニアと言えそうですが、デトックスを中心に自律神経を調えるセラピーなども学んできました。

また、高校生の頃に茶道部で浴衣を着たことをきっかけに和装に興味をもち、学生時代には京都に行く度にリサイクル着物を手に入れたり実家で発掘したりしては、独学で着物を着るようになりました。祖母が和裁士だったことも幸いしております。それが20年越しで身体について学ぶことにもリンクし、「カラダととのう和装」をコンセプトに気軽に普段着として愉しむ着物スタイルも提案しています。

(<https://ranbijin.wixsite.com/totonouwasou2024>)



みなとみらいの夜景



山手西洋館



年齢・性別問わず、ちょっと着物を羽織ってみたい、着物でお出かけしてみたいという方、ぜひ一緒にしましょう!

和の文化や手仕事など暮らし全般にも興味がありますので、新しい環境でどのような出会いがあるのか楽しみにしています!

やって未来こい!通信

続報

参加者13名

4/23

シニアスマホ教室 遠足に行こう!

教育部会

今年度初のスマホ教室は4月27日に牛床公園にて開催しました。天候もよくツツジもまだ残る日、13名の参加者様とお茶を飲んだり歌を歌ったりしながら、詐欺電話防止アプリのお話や実際にアプリをインストールすることを実施しました。今後も青空教室を行います。



次回は6月にコミセンにて開催予定です。どなたでも参加可能ですのでぜひご参加ください。(教育部会 兼折 治加)



参加者100名

第5回 ino.ti こどもマーケット開催

5/17

5月17日暑い日差しの中、朝早くから準備が始まり、こどもマーケットが始まりました。

今年は5店舗と少なかったですが、こどもたちは経験者ばかり!そんな中、向陽中学校からボランティアに13名の生徒さんがきてくださり、小学生の店を盛り上げてくれました。

ボランティアさんの中には、以前出店経験のある子供たちが多くボランティアとして帰ってきてくれて大変嬉しく思いました。

暑い中でしたが、ご来場いただきありがとうございました。

(ino.ti~中山間地域の未来へ~代表 兼折 治加)



伊野地区各種団体長・委員名簿

自治協会	会長	錦織 宏	同和教育推進協議会長	錦織 宏
副会長	原田 延浩	環境保全連合会伊野支部長	錦織 宏	
理事	福田 英治	小学校PTA会長	多和田 満一	
兼折 隆	松本 靖吾	土木委員	原田 敏照	
多和田 雄輔	佐藤 秀之	(担当 畑・大畑)		
池尻 孝治	岩成 栄治	(担当 西地合)	佐藤 秀喜	
佐藤 渉	多和田 政徳	(担当 東地合)	多和田 直夫	
手島 和文	多和田 和政徳	(担当 三ノ谷・松枝・中ノ手)	原田 広志	
町内会長・団長	渡部 秀文	(担当 西上・西灘・畑ケ中)	多和田 正則	
代議員	錦織 宏	(担当 高引木・大谷・よしの団地)	池尻 敬一	
小 学 校 長	多和田 秀政	民生児童委員協議会長	筒井 清	
児 童 館 長	筒井 清	(担当 畑・堂ノ本・金森・大畑)	岩成 正美	
体 育 協 会 長	池尻 孝治	民生児童委員	松本 剛美	
消 防 後 援 会 長	池尻 薫	(担当 西地合・東地合)	岩成 亨	
社会福祉協議会長	池尻 孝治	(担当 三ノ谷・松枝・中ノ手・高山)	池尻 文子	
交通安全対策協議会長	池尻 薫	雪聖羅夢中会(栗よしの盟)	山崎 智子	
交通安全協会支部長	岩成 潤	主任児童委員	池尻 文子	
消 防 分 団 長	山崎 敏美	保 護 司	景山 大圓	
土地改良区理事長	西村 亮	少年補導委員	池尻 文雄	
高齢者クラブ連合会長	錦織 宏	農地利用最適化推進委員	多和田 耕二	
コミセン運営委員会会長	福田 英治	健康づくり推進員	松本 ひろみ	
児童館運営委員長	山崎 啓子	コミュニティセンター長	原田 陽子	
青少年育成協議会長	山崎 啓子	チーフマネジャー	倉橋 静子	
子どもの安全を守る会長	錦織 宏	マネジャー	福田 英治	
向陽中学校教育後援会副会長	松本 靖吾	マネジャー	門脇 まゆみ	
遺 族 会 会 長	山崎 義興	マネジャー	常松 よし子	
			高木 真理	

令和8年度 コミセン自主企画事業・地区行事一覧

今年度も下記の通り事業を計画しております。皆さまのご参加をお待ちしています。なお、内容や日時が変更となる場合もありますのでご承知おきください。

専門部	コミセン自主企画事業
	事業委員・運営委員合同視察研修会(6月28日)
総務部	文化祭(11月1日)、センター報発行(5回)
健康福祉部	こみカフェ(10回)、バス遠足(11月)、健康推進啓発活動(11月)
まちづくり部	伊野バージョン(7月、10月、2月)
スポーツ部	ウォークラリー(6月14日)、雪あそび体験(1月)、ニュースポーツ体験(3月)
子育て支援部	みんなでクッキング!(夏休み)、みんなのじかん(12月)

各種団体行事

伊野いち(6月19日、10月)
 ほたる観察会(6月20日)
 救命法講習会(6月7日、12月13日)
 国際ワークキャンプ(8月10日～15日)
 いの夏まつり(8月13日、予備日14日)
 戦没者慰霊祭(9月6日)
 伊野地区民体育大会(9月27日)
 敬老会(10月4日)
 いの～んびりトレイルラン大会(11月15日)
 伊野ふるさとかるた大会(1月)

やって未来こい！
ネット企画事業

こどもマーケット(5月17日)
 まちづくりセミナー(11月)
 クリスマスグッズづくり(12月)
 垂水クリスマスコンサート(12月)
 よっ得！？伊野いち(通年)
 草刈隊伊野グリーンフォース(通年)
 耕作放棄地復活プロジェクト(通年)
 シニアスマホ教室(通年)
 いの食堂(通年)

赤ちゃん紹介



男の子

さとう あお

佐藤 碧 くん



令和 8 年 1 月 8 日 生まれ
父：豊人さん、母：風花さん
(西地合町内)

両親からのメッセージ

お兄ちゃんと一緒にたくさん遊ぼうね！

伊野バージョン 合同説明会開催

4/25

令和 8 年度「伊野バージョン」の参加学生募集のため、島根大学にて新入生向けの説明会を行いました。200を超える募集団体のうち、会場には選ばれた16団体がブースを構え、教育学部の新入生140名に向けて活動をアピール。たくさんの学生が入れ替わり立ち替わり興味深く説明を聞いてくれました。2人の上級生にも協力してもらい、しっかりと魅力が伝わったようで、「英語の教員になるつもりでしたが、伊野バージョンの説明を聞いて、小学生の教員を目指すことにしました。」と話す新入生もいました。今年度も魅力たっぷりの伊野バージョンになりそうです！たくさんの活動を企画しますので、多くの子どもたちの参加を待っています！
(コミセン自主企画事業 まちづくり部)




放課後子ども教室支援事業

いのっ子習字教室



いのっ子教室では毎月2回、月曜日の放課後にコミセンで習字教室を行っています。今年度教室に通う児童は13名。講師の大森先生の指導のもと、課題の硬筆と毛筆に取り組んでいます。美しい文字が書けると、知的で誠実な人といった好印象を持たれます。いのっ子のみんなにも美文字が書けるようにがんばってもらいたいです。毎年、11月の文化祭にはコミセンに作品を展示していますので、みなさん是非ご覧ください。
(いのっ子教室)



お知らせ

お願い



イベント・事業や会議の様子をカメラで撮影させていただくことがあります。撮影した写真はコミセンや自治協会（ホームページや広報誌掲載等）で使用する場合があります。皆様のご理解とご協力をお願いします。なお、不都合のある方はお申し出ください。

このたび、岩成久委員長の後任として委員長に就任しました大畑町内の原田敏照です。非常に不慣れな者ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今後3年間、伊野地区の道路河川に関する事業について、微力ではございますが6名の委員とともに取り組んでまいりたいと思っておりますので、地区の皆様、ご理解、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。



就任の挨拶

原田 敏照

伊野地区土木委員長



御 礼

前土木委員長の岩成久さん（高山）には令和2年から令和7年まで2期6年に亘り、地域のためにご尽力いただきました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

ブンズ ~和ハーブの観察と保護~

5/19

参加者8名

和ハーブ協会インストラクターの朝枝尚子さんが代表を務めるブンズ（自然を楽しむ会）は今年で結成3年目。新年度第1回目は8名で野山を散策。コミセンから垂水邸を抜け、りんごんさんの中を散歩しながら植物を観察。匂いを嗅いだり手で触って触感を確かめたりしてじっくり観察。茶材になりそうなカラスノエンドウ、ヨモギ、スイカズラ、アカメガシワ、カラムシなどを収穫し、クロモジは大きく育つよう支柱を立てて保護しました。次回は6月11日にドクダミやクマザサなどの季節の和ハーブを観察する予定です。興味のある方は一緒に活動しましょう。お待ちしております。
(ブンズ~自然を楽しむ会~)






今年も圧巻でした

十膳山の枝垂桜